

ひまわり通信

SSKS
No.107



令和五年を迎えて!

代表理事 隅 一 清

令和五年の新春は、暖かい日が続き、正月も良い天候に恵まれました。

コロナ禍も少し収まったので、年末年始も何の制約もない事になり、テレビでは三年ぶりに帰郷した人達の姿が映し出されています。

この原稿を書いている時には、コロナの感染症法の分類を、2類相当から季節性インフルエンザと同じ5類に移行する協議が、医師会と政府の間で話し合われています。コロナで騒がれていた世の中も、これで少しは静かになるといいですね!

私も昨年十二月に、大動脈解離とかで、急遽入院する羽目になったのですが、救急車が来て車の中に入れられてから、三十分以上搬入先の病院が無くて、救急隊の人が、どこもコロナの関係で緊急患者を受け入れ出来ない現状とか! やっと広尾の赤十字病院に決まり入院しました。ひとまず落ち着いているので、現在は自宅で静かに生活しています。

福祉有償移送事業の方も、お陰様で順調に推移しています。

特定非営利活動法人(以下NPO法人)は、三年ごとに国土交通省や、タクシー会社、学識経験者などを集めての運営協議会なるものを開き、運行状況や利用者から戴く対価の設定を協議する必要があります。

先日その運営協議会が開かれ、当会は近年の社会状況を鑑み、料金の改定を申請して協議が整いましたので、来年度から1キロ170円↑190円に値上げさせて頂きます。

物価高騰により諸費用が高まり、今後の事業を安定させる為にご理解の程よろしくお願い致します。

当初、私は会議の席上でそんな面倒な手続きをしなくてはな



らないのなら、今後NPO法人は減ることはあっても、増えることは絶対にありません! と言った通り、いまだにそのままです。増えもしなければ、減りもしません! 変わりに介護タクシーは、現在世田谷区に登録しているだけで、二百社以上あるとのこと。

利用する人達も、介護タクシーが一般名称になっていきますので、私の所にも十人が十人、「介護タクシーをお願いします。」と連絡してきます。

理解していない人に、介護タクシーと違ってメーターがないので、料金は後日請求になることや、基本的には車庫へ車庫なので、その距離に一七〇円を掛けて値段を出すことなどを説明しています。利用者の中には、後で送金するのは面倒だから:と云って依頼を断る人もいます。

全国的に見ても、当初は介護タクシーなど影も形も無かったので、移送事業をする為には、いやでも福祉有償移送事業の認可を取らなければならなかったもので、登録数はかなりの数でしたが、今は激減しています。そのうちにNPO法人は、過去の遺物として残ることになりそうです。

平成七年に車両一台から移送事業を始めてきた当会も、今年で二十八年目を迎えます。平成、令和と頑張つて、今では車両八台、担い手となるドライバーも二〇名以上いるので、私の代でなくなることもないので安心していきます。

障害のある人や、高齢者に優しい福祉有償移送事業の灯を、永く灯してほしいと思っています。

絵手紙を愉しむ会



絵手紙の会に参加したい方へ

- ◎日時 奇数月第三火曜日 十三時三〇分
 - ◎場所 下馬ポランティアセンター
世田谷区下馬二一〇一十四
 - ◎交通 三軒茶屋から徒歩七分
東急バス祐天寺経由目黒駅行きで
住宅前下車一分
- *送迎希望の方は配車します。
 往復で二、〇〇円です。
 *必要な道具は会で用意してあります。



ひまわり句会

菅野孝夫 選

薄紅葉すずめ来てゐる観音堂
 植替の土の匂やそぞろ寒
 目黒川落葉沈めて流れけり
 隣から猫が顔出す冬の昼
 犬死んで手持無沙汰の年の暮

藤田 勝美

秋雨やひとけの無くて駐車場
 どんぐりの落ちてころがり猫走る
 タクシーを待たて足踏秋の暮
 立冬や夕餉一人の車につき
 袖とほる風に震へて暮早し

宮澤 みどり

始まりはいつも突然曼珠沙華
 山栗の毬ばかりなり踏み行く
 小流れや木の葉の堰を手で崩し
 西銀座十一月のくじ売場
 電飾のあらはに昼の冬紅葉

大谷 のり子

秋の日やすぶ濡れになるシヤチのシヨ
 釣瓶落し華嚴の滝の音を聞き
 孫曾孫同時に祝ふ七五三
 醍醐寺の秀吉の庭冬に入る
 落柿舎の縁に冬菊眺めをり

亀井 歌子

どんぐりを拾ひ縄文人となる
 渋皮煮今年も届く豊の秋
 秋の夜や母の小唄のテープ聞き
 褒められてやる気全開秋日和
 長き夜や夢を二つも見終つて

作田 志津子

行事報告

◎日帰りバス旅行

千葉九十九里 太陽の里

十一月二十日(日)

今回の日帰りバス旅行は、九十九里にある日帰り温泉施設、『太陽の里』から送迎のバスが来るので、九時に参加者に集まってもらい、野沢を出発しました。

三軒茶屋から首都高速に乗り、京葉道、東金道路を通って、太陽の里に到着。少し早い昼食になりました。

昼食後は一階に降りて芝居見物です。

温泉に入ったり、芝居を観たり、ゆっくりと休んで再びバスに乗り、道の駅で買い物をして帰路につきました。参加者 二十二名



◎区民ふれあいフェスタ展

うめとぴあ一階

十一月二十一日〜十二月四日

今年は世田谷区が区政九十周年になるとかで、フェスタ展の展示も十四日間と長くなりました。

みなさんが習っている書道や俳句、絵手紙などの作品を展示しました。



◎小田原早川のみかん狩り

十二月八日(木)

恒例のみかん狩りも、今年が最後になるかもしれません。

私の知っている、みかん山のオーナーがもう年なので今年が最後になるかも。と言ってきました。私が体調を崩して、参加できなかつたので、詳しい話が出来なかつたのですが。参加者 十七名



◎新春顔合わせ 新年会

一月十五日(日) 華空間

恒例の新年会が、今年も柿ノ木坂にある華空間で開かれました。

例年だと、貸し切りにしてイベントなどをするのですが、今年は参加者が少なく、貸し切りが無理なのでイベントは出来ませんでした。私も病み上がりで、お酒も1ヶ月ぐらい口にしていないのですが、顔を出して新年の挨拶をさせて頂きました。

お客様に、区議の板井ひとし先生や、当会の会計監査をして頂いている、井上先生も出席して頂きました。

私の乾杯の音頭で宴席が始まりました。

昨年は、みかん狩りが最後で、忘年会も無かつたので、久しぶりに会う人もいてにぎやかな宴席になりました。

しかし、酒量は全く進まず、飲み放題にしているのに、ビールは最初の乾杯する分だけで、紹興酒もあまり飲んでいない様子でした。

一人二千円の飲み放題も、次回は考えないと無駄になっていきますね!

令和四年度の行事も、この新年会と三月に日帰りバス旅行で行く、千葉の花つみハイクを残すのみとなります。

出席者 十八名



行事予定

◎三月日帰りバスハイク

千葉富浦 おおつの里 花俱樂部

久しぶりに、千葉へ花つみに行きます。千葉の花つみといえば、館山の先にある白間津が有名で、路地ものストックや、キンセンカが摘み取れます。今年には正月が暖かったのですが、今が最盛期だとテレビで放映されていました。おおつの里 花俱樂部は温室栽培なので五月頃まで花つみができます。



- 日時 三月十二日(日) 九時出発
- 行程 野沢く平和島く産業道路く殿町く
アクアラインく海ほたる(休)く
木更津JCく富浦館山道く富浦ICく
漁師料理たてやま(昼食)く
おおつの里花俱樂部く海ほたる(休)く
野沢着
- 参加費 一人一万円(別途個別移送料千円)

◎参加希望者は二月末までにお申し込み下さい。

◎令和五年度行事予定

- ◎四月 花を訪ねての日帰りバス旅行
○日時 四月二十三日(日) 九時出発
- 行先 館林つつじ岡公園
- 参加費 一人一万円(別途個別移送料)
- ◎六月 第十八回 総会
○日時 六月十八日(日)
- 会場 三軒茶屋キャロットタワー二十六階
- ◎八月 暑気払い会
○日時 八月十三日(日)
- 場所 碑文谷 木曽路
- ◎九月 日帰りバス旅行
- ◎十月 一泊二日研修旅行
- ◎十一月 日帰りバス旅行
※区のリフト付バス利用
○日時 十一月十九日(日)
- 行先
- ◎十二月 忘年旅行
- ◎一月 新年会
○日時 一月十四日(日)
- 場所 華空間?
- ◎三月 都内めぐりバスツアー
○日時 三月十七日(日)
- 場所 浅草、スカイツワー、他



編集後記

十二月七日の朝に、突然に胸の痛みを感じ、娘に連絡して救急車を呼んでもらいました。担架に乗せられて、なんとか広尾の日赤医療センターに受け入れてもらい、【大動脈解離】で絶対安静に。危うく一命を取り留めました。お陰様で、令和五年の正月も無事に迎えられました。完全に治療するには、ステントを入れるのですが、高齢のために、とりあえずは安静にして生活するしかない様です。日常生活には支障がないので、今はのんびり生活しています。

担当の先生は、三十代くらいの年齢で「隅さんは、いくつ位まで生きたいですか?」と聞かれたので、「とりあえずは、九十歳ですね!」と答えました。今は人生一〇〇年時代なのですから…。

入院中は、歩けなくなると困るので、病院の中をいつも散歩していました。お陰で、寝たきりにならないで退院後も今まで通りの生活ができています。 S記

「ひまわり通信」107号

2023年2月8日発行

編集 特定非営利活動法人
編集責任者 ヒューマンハーバー世田谷 隅 一 清
住所 世田谷区野沢3-4-18-102
TEL 03-3487-5081
FAX 03-3422-9281
発行人 障害者団体定期刊行物協会
世田谷区砦6-26-21 (定価100円)